



年頭ごあいさつ

2017



静岡商工会議所 会頭
酒井 公夫
静岡鉄道(株) 代表取締役会長

「顔の見える関係づくり」が会議所活動の原点

あけましておめでとうございます。
年頭にあたり、会員の皆様のご健勝
とご繁栄を心からお慶び申し上げま
す。

昨年11月に会頭に就任し、2ヶ月が
経過しました。この間、様々な事業や
行事に参加し、また職員と話をする中
で、商工会議所の事業が実に多岐に
亘っており、また多くの地域企業や関
係者の皆様に関わっているものと再認
識いたしました。地域経済に与える影
響は大きく、会頭としての責務の重さ
を改めて感じているところでございま
す。言い換えれば、商工会議所活動は、
地域経済に大きく関与することができ
るということであり、これを前向き

に捉えて、地域最大の経済団体として
の役割を果たしてまいりたいと考えて
おります。

さて、昨年のわが国経済は、消費税
率引上げが見送られ、景気の底割れは
回避されました。しかしながら、イギ
リスのEU離脱やアメリカ大統領選に
よる急激な為替変動、新興国経済の減
速、国内消費の伸び悩みなどにより、
企業を取り巻く経営環境は不透明感
を増しております。

また、熊本地震や北海道・東北地方
の大雨被害など、自然災害が頻発し、
日本各地にその爪痕を残すとともに、
サプライチェーンの寸断や農水産物の
価格高騰など、社会経済に大きな影

